令和8年 10 月

# News Release

静岡県商工会連合会

県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

## 【令和8年9月期　小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和８年９月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

### 1 調 査 概 要

（１）調 査 時 点　令和８年９月 30 日
（２）調 査 対 象　県下 35 商工会（うち 35 商工会より回答）【回収率 100％】
（３）調査対象業種　製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
（４）調 査 方 法　商工会の経営指導員に対するアンケート方式
（５）集 計 方 法　質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概 要（トピックス）

**【全業種で業況改善が続く一方、物価高や人件費、金利上昇の影響が続き、収益確保や人材確保が課題となっている】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-23.6（前月-30.2、前年同月-16.9）で、前月比 6.6pt 好転した。製造業からサービス業まで全業種で業況改善がみられ、受注の安定や季節需要の動きに支えられた事業者もみられた。一方、物価高や人件費上昇、金利上昇の影響は続いており、収益確保や人材確保が引き続き課題となっている。

**【製造業】**

業況は-18.1（前月-23.8、前年同月-21.0）と前月に比べ 5.7pt 好転した。食料品では生産活動が堅調に推移し、他業種では設備投資や生産能力向上の取組みもみられた。手形廃止による資金繰り改善もみられる一方、資材等の高止まりや設備・人材不足等の課題は継続している。

**【建設業】**

業況は-34.3（前月-42.8、前年同月-5.7）と前月に比べ 8.5pt 好転した。資材不足の解消等により受注の安定化が進み、リフォームや修繕工事の需要も堅調に推移している。資材価格や人件費の高騰、長雨や酷暑による作業効率の低下がみられ、利益確保は依然として厳しい。

**【小売業】**

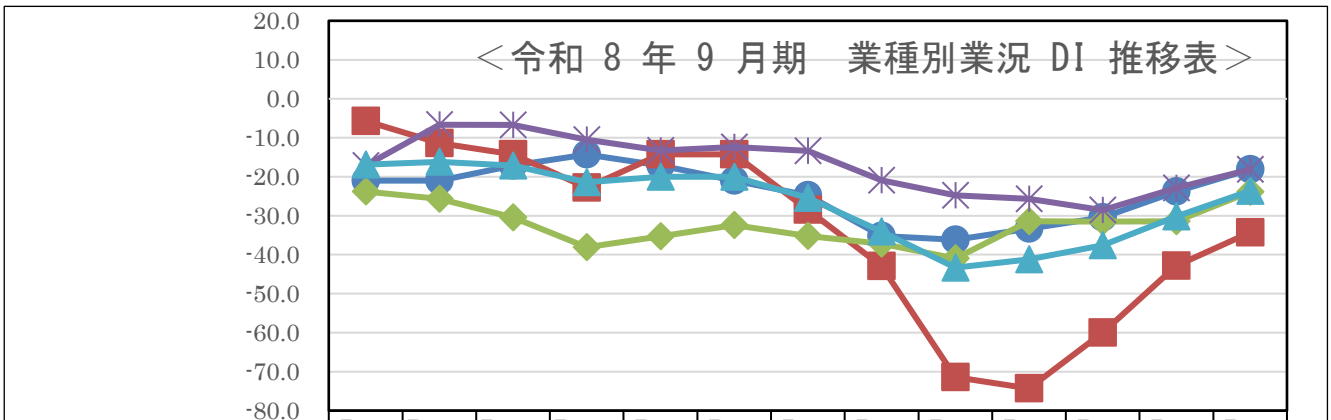
業況は-23.8（前月-31.4、前年同月-23.8）と前月に比べ 7.6pt 好転した。残暑や行楽需要、祭関連商品、省エネ家電の需要で売上に動きがみられた。物価高を背景とした節約志向は依然強く、低価格商品の購入傾向や買上げ点数減少がみられるほか、天候不順の影響もあった。

**【サービス業】**

業況は-18.1（前月-22.9、前年同月-17.1）と前月に比べ 4.8pt 好転した。洗濯業で集配強化等の取組みが見られる一方、旅館業では長雨や台風の影響により利用者数が低調に推移した。

### 3 本調査に関する問合せ

静岡県商工会連合会 産業振興課℡054-255-9811〔担当：増田・片平〕




| | R7.9 | R7.10 | R7.11 | R7.12 | R8.1 | R8.2 | R8.3 | R8.4 | R8.5 | R8.6 | R8.7 | R8.8 | R8.9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| DI値（製造業） | -21.0 | -21.0 | -17.1 | -14.3 | -17.1 | -21.0 | -24.8 | -35.2 | -36.2 | -33.3 | -30.4 | -23.8 | -18.1 |
| DI値（建設業） | -5.7 | -11.4 | -14.3 | -22.8 | -14.3 | -14.3 | -28.5 | -42.9 | -71.4 | -74.3 | -60.0 | -42.8 | -34.3 |
| DI値（小売業） | -23.8 | -25.7 | -30.5 | -38.1 | -35.3 | -32.4 | -35.2 | -37.1 | -41.0 | -31.4 | -31.5 | -31.4 | -23.8 |
| DI値（サービス業） | -17.1 | -6.7 | -6.7 | -10.5 | -13.3 | -12.4 | -13.3 | -20.9 | -24.7 | -25.7 | -28.6 | -22.9 | -18.1 |
| DI値（全業種平均） | -16.9 | -16.2 | -17.2 | -21.4 | -20.0 | -20.0 | -25.5 | -34.1 | -43.3 | -41.2 | -37.6 | -30.2 | -23.6 |

**＜経営指導員コメント抜粋＞**

**【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）**

・食料品製造業では９月に今年最多の値上げが行われ、10 月には各メーカーが更なる値上げを予告している。駆け込み需要はみられるものの、消費者には厳しい状況である。（伊豆）
・約束手形廃止に伴い、入金が当月現金振込となり、資金繰りが大きく改善した。（富士駿東）
・自動車関連の機械金属製造業では中東情勢の影響は小さいが溶剤入手が困難である。（中部）
・食料品製造業では包材不足は解消したがロットが大きく価格は高止まりしている。（中東遠）
・機械金属業では米国向けＯＥＭ商品の新規受注が見込まれるものの、機械設備と人員が不足しているため、生産体制整備・生産能力向上を目的に補助金活用を検討している。（西遠）

**【建設業】**

・資材の高止まりや人件費高騰は継続しており、酷暑による作業制限も重なって厳しい状況が続き、コスト転嫁が経営の重荷となっている。（伊豆）
・受注や売上は堅調だが資材価格や人件費増加、人手不足で改善は限定的である。（富士駿東）
・住宅関連工事は資材価格高騰や消費者の慎重な購買姿勢を背景に新築需要の低迷が続いている。一方で、リフォームや修繕工事の需要は堅調に推移し、受注は安定している。（中部）
・塗装業ではナフサ不足による資材不足は解消されたものの、価格が約２倍に上昇し、人工代への転嫁が難しい状況である。（中東遠）
・長雨の影響により現場が進まず、スケジュール管理に支障が生じている。（西遠）

**【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）**

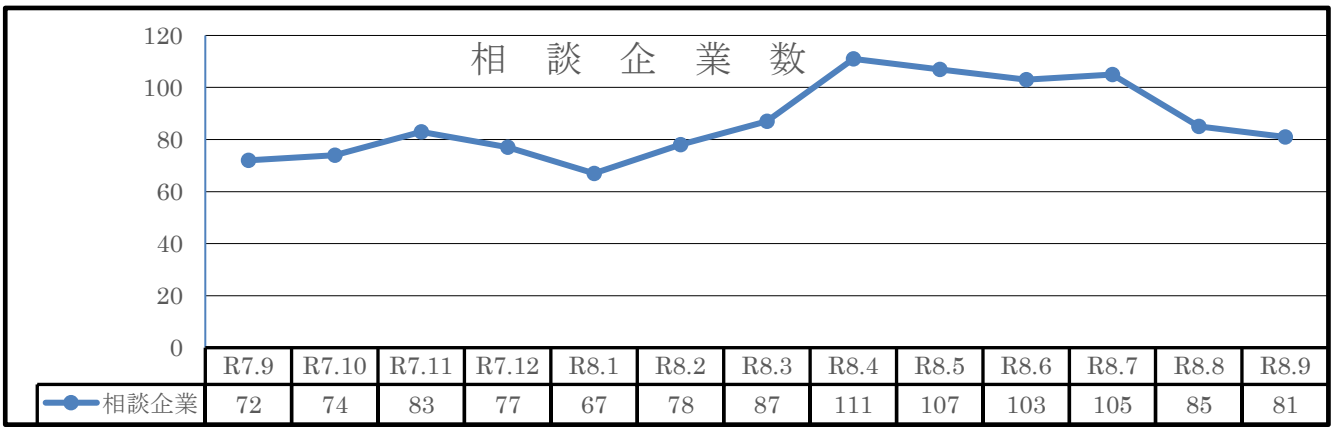
・耐久消費財では物価高による値上げに対する消費者の理解はあるものの、節約志向が目立ち、天候不順により客足が鈍った。（伊豆）
・衣料品では残暑に伴い季節商品や行楽需要等で一部に売上の動きが見られた。（富士駿東）
・食料品では特売品や低価格商品を選ぶ顧客が増え、買い上げ点数を抑える傾向がみられる。また、長雨により野菜全般の生育や流通に影響が生じ、価格の高騰が続いている。（中部）
・衣料品では祭関連の商品で売上が伸びた。（中東遠）
・家電小売業では省エネ基準の引上げを背景にエアコンの需要が継続している。（西遠）

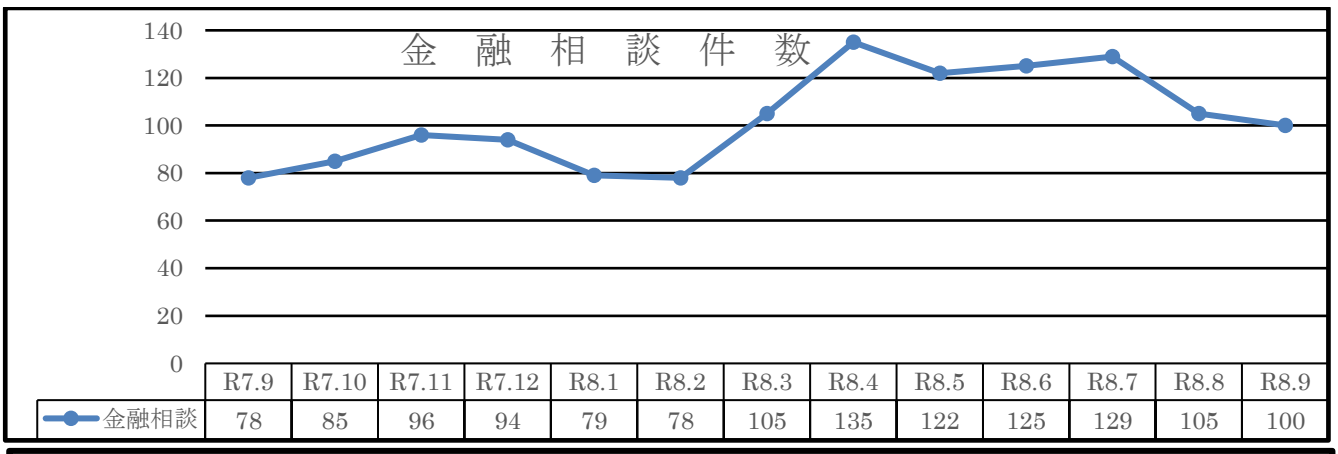
**【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）**

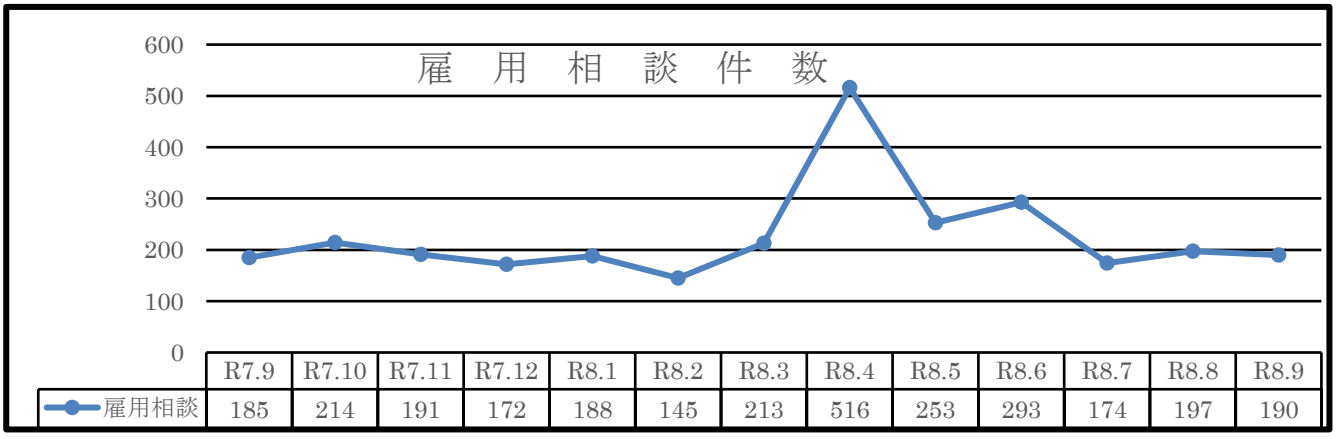
・旅館業では従業員不足に加え、少人数の利用が多く満室でも売上が伸びず、秋雨前線の停滞や台風等によりシルバーウィークのキャンセルが多かった。（伊豆）
・洗濯業では一部の事業者が戸別訪問による集配を強化し、高齢客の利便性向上を図る取組みを進めている。（富士駿東）
・旅館業では当月は降雨の日が多かったことから利用者数が終始低調に推移し、売上は前年同月比で約２割減少した。（中部）
・洗濯業や理美容業では原材料の高騰や光熱費の上昇により業況が厳しく、旅館業においても同様で、加えて人材不足が課題となっている。（中東遠）
・理美容業ではネイルやエステ等の美容サービス分野において創業相談が増えている。（西遠）

## 金融・雇用相談実績月次報告（令和8年9月期）

| 内容別内訳<br>（※１件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント） | 今月 | 前月 | 前月比 |
|---|---|---|---|
| 【相談企業数】 | 81 | 85 | -4 |
| 【金融相談件数】 | 100 | 105 | -5 |
| 新規融資（借換えを除く） | 55 | 72 | -17 |
| 既存債務の借換え | 38 | 16 | 22 |
| 借入れ条件変更 | 2 | 1 | 1 |
| 消費者金融・商工ローン関連 | 0 | 0 | 0 |
| 貸し渋り・貸し剥がし | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 5 | 16 | -11 |
| 【雇用相談件数】 | 190 | 197 | -7 |



**【金融相談】**

金融相談件数は 100 件と前月(105 件)に比べ 5 件減少した。設備投資や販路拡大、新規受注への対応等の前向きな資金需要がみられる一方、既存債務の借換えや運転資金に関する相談も多く寄せられた。金利上昇への不安が高まる中、資金調達や返済負担への対応が重要となっている。

**＜経営指導員コメント＞**

・新たな設備投資や販路拡大に向けた前向きな金融相談が目立つ一方、金利上昇が続いており、価格設定の見直し等の指導に注力する必要がある。(伊豆)
・創業資金に関する相談のほか、既存債務の借換え相談が多くを占め、相談内容からは借入後も資金繰りに課題を抱える事業者が多く、厳しい経営状況が続いていることがうかがえる。(富士駿東)
・マル経融資にて運転、設備資金に対応し、使途の内訳は原材料価格の高騰に伴う仕入、諸経費増加に伴う運転資金、店舗修繕資金、新規受注に伴う材料費や外注費であった。(中部)
・設備価格の上昇に加え金利も徐々に上昇し、全体的なコストが増加している。(中東遠)
・金利上昇局面で今後の金利負担を踏まえ、資金調達を早期に希望する相談があった。(西遠)

**【雇用相談】**

雇用相談件数は、190 件と前月(197 件)に比べ 7 件減少した。最低賃金引上げへの対応や労働条件通知書の作成、助成金活用に関する相談がみられた。また、人手不足を背景に現場人材の確保が難しく、受注対応に支障が生じる事業所もみられ、雇用の確保・定着が引き続き課題となっている。

**＜経営指導員コメント＞**

・労使トラブルへの対応事案があった。(伊豆)
・相談件数は低調であったものの、労働条件通知書の作成支援を複数件行った。(富士駿東)
・最低賃金引上げに伴う人件費負担の増加に関する相談があった。(中部)
・現場人材の採用が難しくなっている。また助成金の活用や労災保険の適用、育児休業給付金等に関する相談があった。(中東遠)
・人手不足に関する相談が増えており、社員不足により受注対応が困難となる事業所がみられる。助成金等を活用し、採用や事業継続に向けた支援を行っている。(西遠)

**【その他商工会管内に関するコメント】**

・9/27（日）に「第 52 回河津寄って軽トラ市」が開催され、商工会建設業部会によるとんとんコーナーや刃物研ぎコーナー等が出店した。悪天候が予想されたものの、後半は小雨程度となり、850 人の来場者により賑わいをみせた。(河津町)
・9/5（土）から 10/3（土）まで全４回の「清水町創業セミナー」を開催した。(清水町)
・9/29（火）に「事業継続力強化計画策定セミナー」を開催した。(菊川市)
・9/12（土）に「いとくり・掛川みなみ商工祭」を開催した。(掛川みなみ)
・9/2（水）から 10/14（水）まで磐田市商工会・浅羽町商工会・森町商工会の合同事業として、全６回の「創業塾」を開催した。(浅羽町)
・「ふくろい応援デジタルクーポン(第２弾)」が実施され、予算額に達し終了した。(浅羽町)
・昨年に引き続き、市からの委託を受けて商工会が「まちあるき観光案内所」を設置し、来訪者への観光案内や市内店舗の紹介を行っている。花火大会やまち歩きイベント等の観光情報の提供に加え、観光マップや店舗情報を活用して市内の観光スポットや店舗を紹介し、来訪者を市内各所へ誘導する拠点として誘客活動を実施している。夏季は猛暑の影響により来場者がやや控えめとなったが、10 月以降の行楽シーズンには観光客の増加が見込まれ、案内所を起点とした市内の回遊促進や地域店舗への波及が期待される。(新居町)